

(1) 同志社女子大学を志望校・受験校と決めた理由。

私は音楽が元々好きで、高校の時は普通科だったので大学では音楽を学びたいと思っていました。また、音楽だけでなく語学やキリスト教など様々なことも学びたいという願望があり、それが達成できるのは同志社女子大学だと思いました。この大学を

(2) 一般入試対策としての受験勉強、実技試験対策の進め方について。※音楽学科入試課題については、『2019年度音楽学科入試課題』で必ずご確認ください。 志望しました

[1学期]

主に楽典を勉強していました。私は声楽専攻なので週に1回、必ずレッスンに通っていました。

[夏休み]

センター試験も受ける予定だったので、センター試験の勉強と同時に実技の練習をしていました。

[2学期～入試直前]

コーレユーブンゲン、実技、楽典を計画を立て、毎日時間を気にしながらやっています。特に楽典は、時間との勝負だったので問われたことをすぐに答えられるようにするまで問題集を何度も何度も解きました。

(3) この一年間の受験生活において、受験勉強と高校の行事やクラブ活動の両立、健康面での注意、テレビやスマートフォン等との付き合い方、スランプとその対処法について。

夏には高校の文化祭で大変な仕事を引き受けてしまい、受験勉強に充てられる時間が少なかったのですが、毎日コツコツと短い時間でもやっていたことがのちに大きく変わっていったのだと思います。

(4) 受験を終えて、受験生のみなさんへのメッセージ。

どんなに忙しくてもあきらめずに、続けることが大事だと思います。
頑張ってください！